



第71回卒業証書授与式

3月14日（金）に第71回卒業証書授与式を行い、23名の卒業生が深堀中の学び舎を巣立っていきました。1・2年生が準備を担当し、卒業式の会場となる体育館の設営を協力して行い、会場やトイレの清掃、3年生の教室の飾りつけなど、それぞれが責任をもって取り組み、そのおかげで卒業式を迎えることができました。



卒業式では、最高学年として限られた時間の中で真摯に行事に取り組み、他学年の生徒へ範を示し立派に義務教育を終えた卒業生の晴れやかな表情から、新天地に向かう強い意志を感じました。

在校生も、卒業生の堂々とした姿や独特の緊張感を味わいながら、1～2年後の自分たちの卒業式に思いを馳せたと思います。



卒業生を「送ることば」は2年生が、卒業生「門出のことば」は3年生が、それぞれ伝えたいことをしっかりと練習を重ね立派に述べました。

式辞の中で、次の2点を卒業生に「はなむけの言葉」として伝えました。

○自分の花を咲かせる

人間は自分の花を咲かせるためにこの世に生まれてきたので、たくましく、美しく自分の花を咲かせてほしい。

○常に感謝の気持ちを忘れない

今後も多くの人の恩恵を受けていくため、感謝の気持ち「ありがとうの深中生」の精神を忘れない。